

令和2年度高知県溶接技術コンクール開催要領・参加申込書

主催 高知県 一般社団法人高知県溶接協会 一般社団法人高知県工業会

後援 公益財団法人高知県産業振興センター

- 趣 旨 高知県の産業の基盤となる溶接の技術向上を図るとともに、全国溶接技術競技会の高知県代表選手の選考をも兼ねるものです。
- 競技種目 ①被覆アーク溶接の部
②炭酸ガスアーク溶接の部
1人1種目とし、別添の「競技要綱」により行います。

※事前に競技材を支給しますので、開先加工・タック溶接したものをコンクール当日持参して下さい。

支給日時：令和2年5月25日(月)13:00~16:00

場 所：一般社団法人 高知県溶接協会：高知県高知市稲荷町10-9

- 参加資格 高知県内の企業等で溶接作業に従事する方で、J I S、NK等の溶接技量試験有資格者及びそれら資格と同等以上の技量を有する方並びに溶接技術を学ぶ学生とします。（「アーク溶接特別教育」を修了していることが 望ましい。）
- 参加料 6,000円（1種目） 下記により参加申込みのうえ、銀行振込して下さい。
四国銀行三里支店 普通0464061 一般社団法人高知県溶接協会 溶接コンクール事務局 岩松康史
※学生については 3,000円（1種目）。協会への持参も可。

5. 実施日程等

①参加申込先 締切り：令和2年5月8日(金)

申込先：添付した所定の申込書（不足の場合はコピー可）に必要事項を記入し、下記宛てに郵送またはファックスして下さい。

〒780-0814 高知市稲荷町10-9 一般社団法人高知県溶接協会
(TEL / FAX : 088-855-3512)

※なるべく多くの企業に参加していただくために、1企業あたりの参加人数を制限する場合があります。

②競技実施

日 時：令和2年5月30日(土) 受付開始8:30 競技開始9:15

場 所：県立高知高等技術学校 溶接科訓練実習棟

③表彰式（予定）

日 時：令和2年8月21日(金)18:00~

場 所：高知会館 高知市本町5-6-42

6. 表彰等

審査の結果、各競技種目で優秀と認められた方が表彰されます。また成績によって他に優秀賞、敢闘賞等が若干名に授与されます。

7. 全国溶接技術競技会等

各部で最も技量が優秀と認められた方は、全国溶接技術競技会（三重県で開催予定）の高知県代表選手に選出します。なお全国溶接技術競技会への補助は参加料だけになります。その他の費用については会社または個人負担になります。

（備考）

（一社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会は、「溶接マイスター四国」認定制度を制定し、四国在住で卓越した溶接技術をお持ちの方を、溶接マイスター四国として認定しています。高知県溶接技術コンクールは、本マイスター認定基準の1つになります。

※お知らせ：現在世界的に流行しております「新型コロナウイルス感染症」に関して、運営委員会として溶接工の皆様を感染のリスクから護る等の理由で、溶接競技大会の「延期」や「中止」も選択肢として考えられる状況です。運営委員会としては、万全の対策を施す中で開催する方向で準備を進めておりますが、万一このような措置となった場合につきましては、何卒ご理解いただけますようお願い致します。

令和2年度 高知県溶接技術コンクール 申込書

一般社団法人高知県溶接協会 あて

TEL/FAX (088) 855-3512

会社名		☎ FAX
ふりがな 参加者氏名		年齢 ☎
取得資格 (溶接関係)		

1または2の競技課題のいずれか1つを選択して下さい（番号に○印）。

1. 被覆アーク溶接の部
2. 炭酸ガスアーク溶接の部

※ FAX 又は郵送して下さい。また複数申込される方は、申込書をコピーして記入して下さい。

<備考欄> 特に下記のことにご注意してください。

① 競技課題

競技課題を変更いたしました。

② 服装・持物確認の実施

競技に入る直前に、服装（作業服装・保護具）・持物確認を行います。

競技要綱に定める作業服装・保護具の着用がないと競技に参加できません。

（失格となり、参加料の払戻しありません。ご注意ください。）

※携帯電話、スマートフォンの持込み禁止

③ 競技材支給・タック溶接

本年度も事前に競技材を支給します。予め開先加工・タック溶接したものをコンクール当日持参して下さい。また参加申し込み後、下記へ競技材の受取りをお願いします。

支給日：令和2年5月25日(月)13:00～16:00

場 所：一般社団法人 高知県溶接協会：高知県高知市稲荷町10-9

(抜粋) 競技要綱 4. 参加者が持参するもの (※全国溶接技術競技会とは異なります。)

表4 参加者が持参するもの一覧 (太字は追加・変更)

項目	被覆アーク溶接	炭酸ガスアーク溶接
①タック溶接済の競技材	事前に支給した競技材に開先加工及びタック溶接を行い、当日持参すること	
②作業服装	作業服上下、作業帽または安全帽、安全靴	
③保護具	市販溶接用保護具「かわ製手袋 (全長280mm 程度)、前掛け、腕カバー、足カバー」、保護めがね、溶接用保護面 (ヘルメット式またはハンド式)、防じんマスク (注) 改造手袋及び耐熱特殊作業手袋の持込みは認めない。	
④工具類	シャコ万力、スラグハンマ (チッピングハンマ)、片手ハンマー、ワイヤブラシ、たがね、プライヤ、ペンチ、ニッパ、モンキースパナ、けがき針、ウエス、石筆、チョーク、ハケ、ペンライト、スクレーパー	
		(注) 砥石、ヤスリ類の持込みは認めない。
⑤測定用具	電流計 (キャブタイヤケーブルの接続金具を取り外さずに外部で測定できるものに限る)、すきまゲージ、スケール、角度ゲージ、ノギス、時計 (音を出さない物)	
		※上記に、電圧計を加える (ただし、長さが1~2mの接続用導線に「わにロクリップ」を付けたものに限る)
⑥練習用材料	数量は任意であるが、競技用材料と明らかに区別できるものに限る。(例えば一角を切断したもの等) (注) 練習用邪魔板の持込は認めない。	

[備考] 上記のうち④、⑤および⑥項のもので競技に必要なと考えた場合は、持参しなくてよい。

高知高等技術学校概要

